

地方創生★政策アイデアコンテスト2019

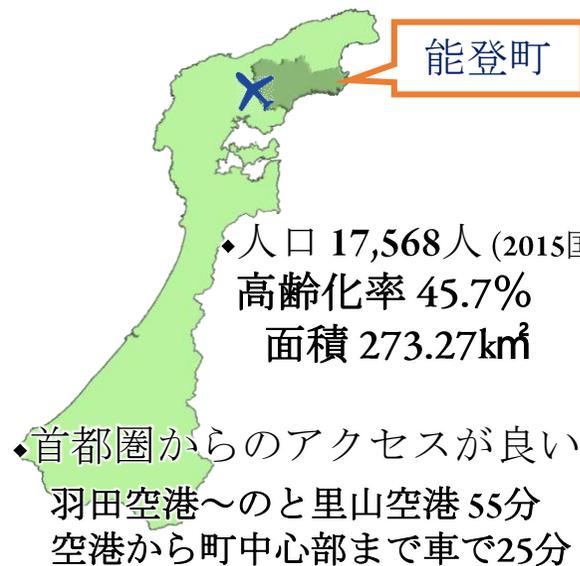
WAKUWAKUの〜とコンソーシアム

〜課題先進地から人財育成先進地へ〜

能登町×北陸財務局×興能信用金庫
プロジェクトチーム

世界農業遺産「能登の里山里海」が体感できるまち

「能登の里山里海」は能登の暮らしそのもの。
海と山の大自然に恵まれ、そこで培った農林漁業、祭礼、食、文化や星空の美しさなど
唯一無二の貴重な日本の原風景がある。



能登町

- ◆人口 17,568人 (2015国調)
高齢化率 45.7%
面積 273.27km²
- ◆首都圏からのアクセスが良い！
羽田空港～のど里山空港 55分
空港から町中心部まで車で25分



能登の里山里海を代表する神事～祭～

受け継がれてきた地域の**誇り**であり**象徴**
一年で最も**若者**が集まり、地域一体となり**情熱的**になる日



能登の里山里海を代表する神事～祭～

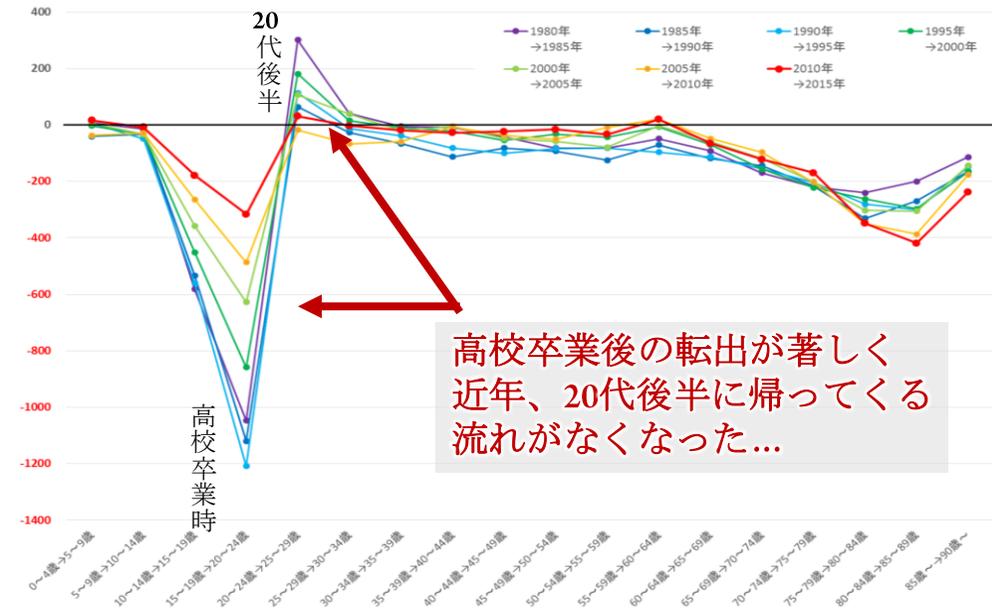
受け継がれてきた地域の**誇り**であり**象徴**
一年で最も**若者**が集まり、地域一体となり**情熱的**になる日



能登の里山里海を
次世代につなぎたい

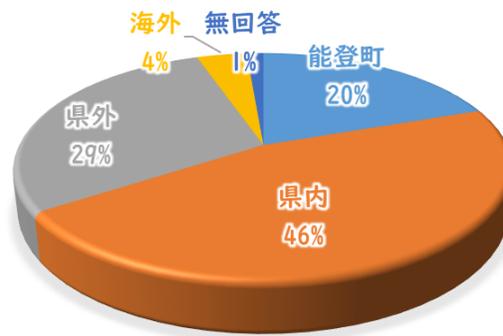
能登町の現状・課題 ①人口をみる

◆年齢階級別純移動数 時系列分析(RESAS)



◆町内中学生アンケート (2019年2月実施、N=306)

問 30歳のとき、どこで住んでいますか？

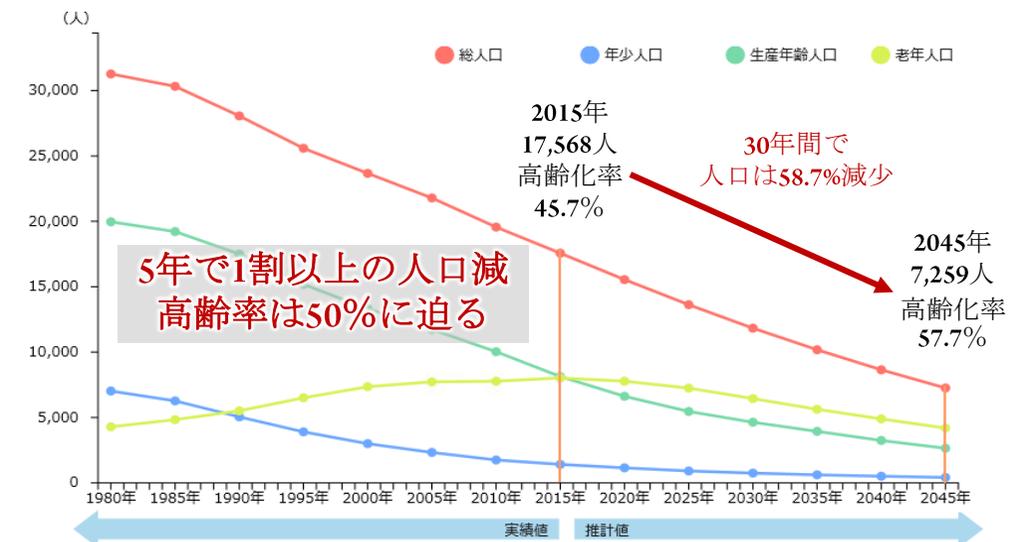


○住んでいないと思う理由 (N=104)

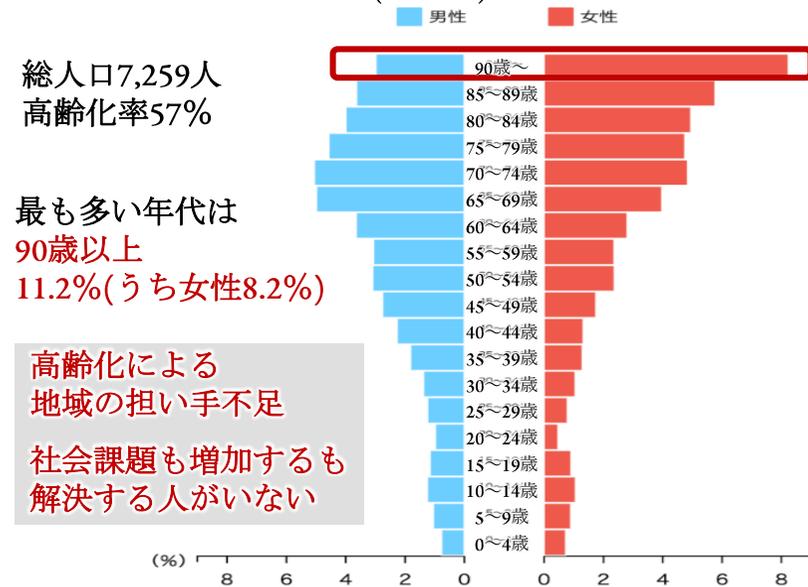
- ✓不便(店がない等) : 37
- ✓自分の希望を実現したい : 24
- ✓仕事がない : 22

愛着を持つ中学生は7割を超えるが
若くして能登町で住むイメージは持っていない

◆人口推移(RESAS)

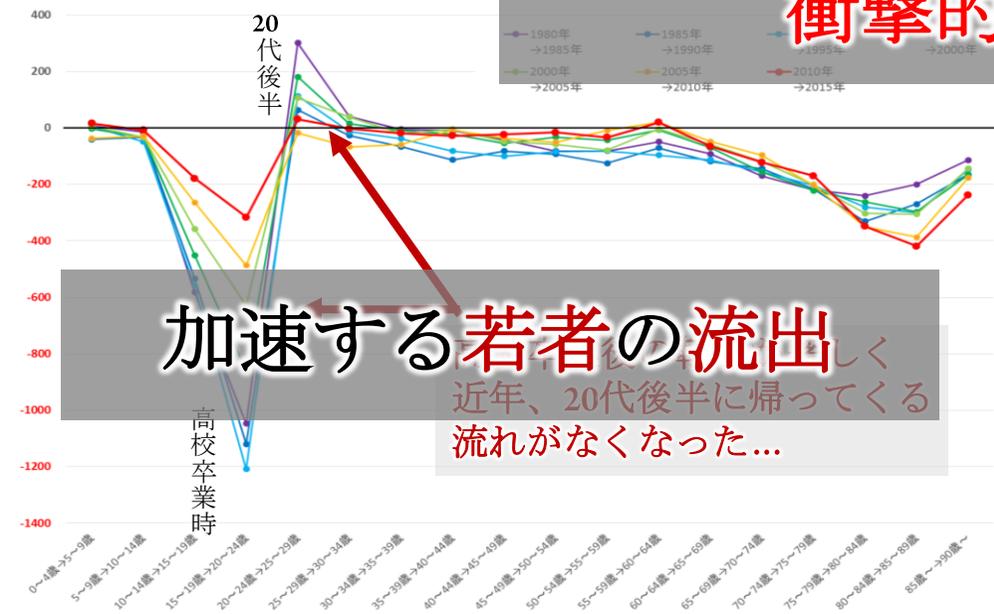


◆2045年人口ピラミッド(RESAS)

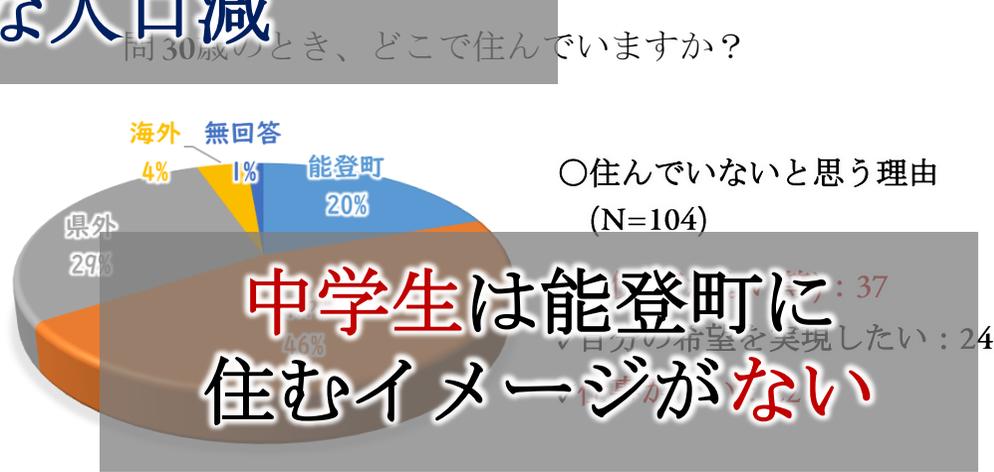


能登町の現状・課題 ①人口をみる

◆年齢階級別純移動数 時系列分析(RESAS)

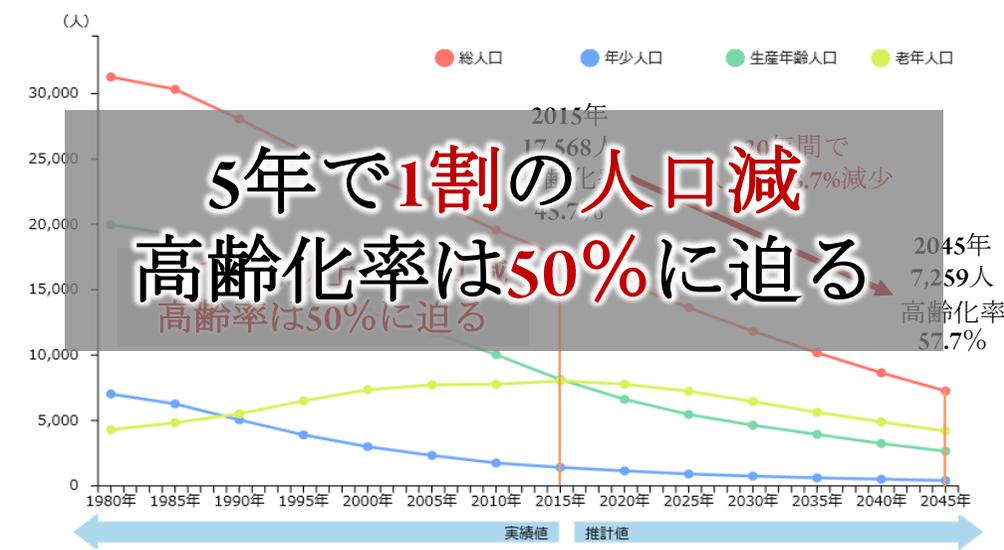


◆町内中学生アンケート (2019年2月実施、N=306)

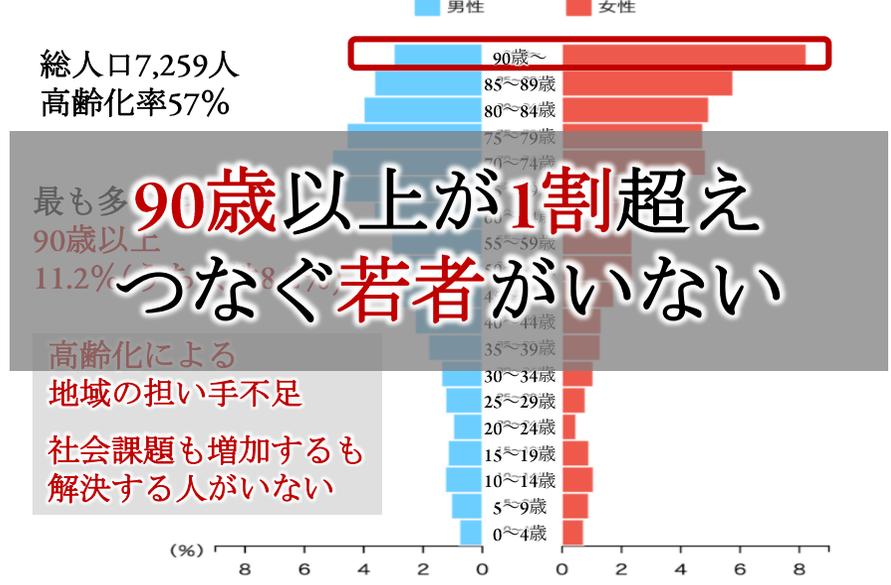


愛着を持つ中学生は7割を超えるが若くして能登町で住むイメージは持っていない

◆人口推移(RESAS)

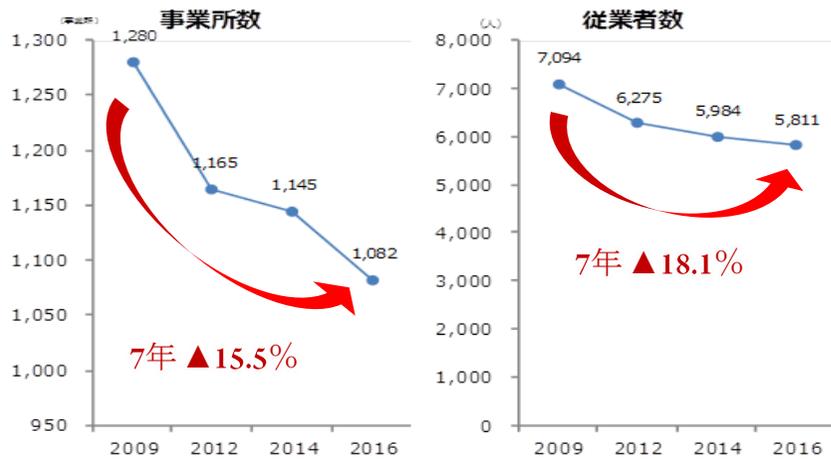


◆2045年人口ピラミッド(RESAS)



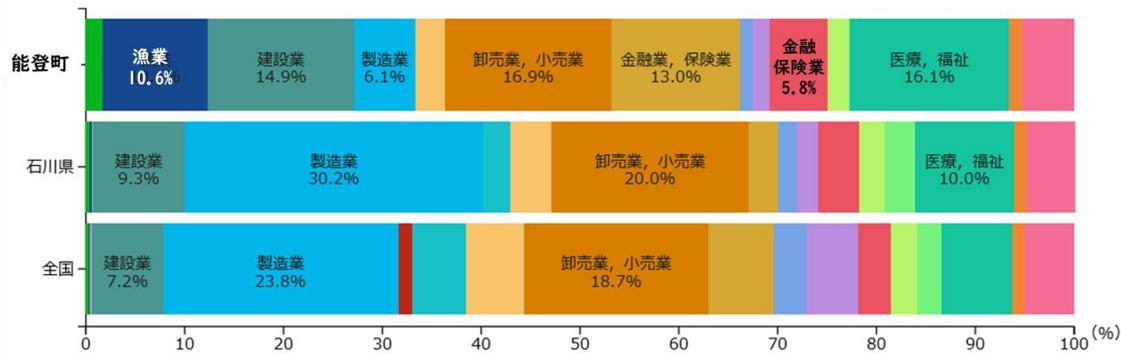
能登町の現状・課題 ②産業をみる

◆事業所数・従業者数の推移(RESAS)



事業所数、従業者数ともに7年間で15%を超える減少率

◆付加価値額(企業単位)2016年(RESAS)



漁業が強く、多様な宿泊施設がある
一方で外貨を稼ぐ製造業や高付加価値を生む産業がない

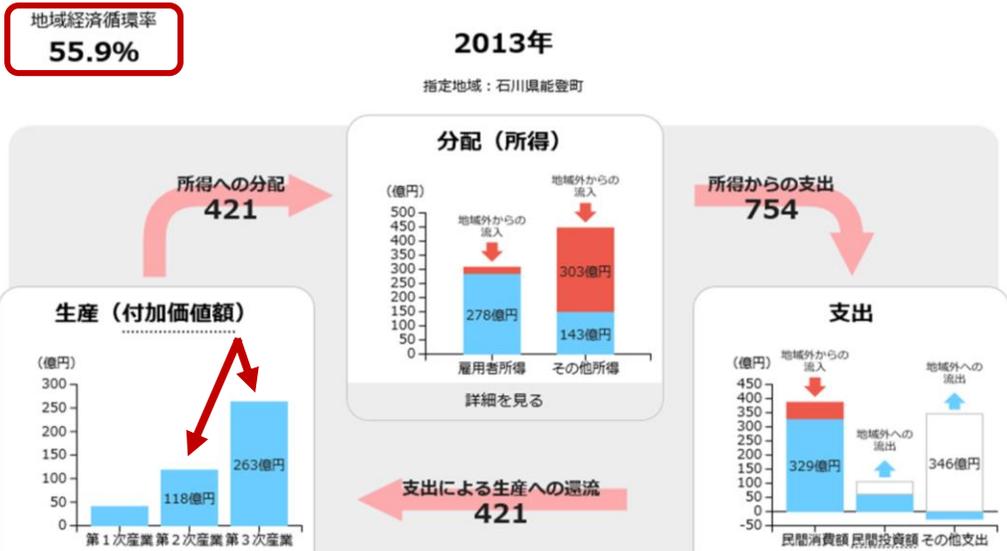
◆主要産業別就業者平均年齢(2015国調)

	①石川県	②能登町	①-②
農業	63.8	66.1	2.3
漁業	55.2	52.6	※ -2.6
建設業	48.8	53.9	5.0
製造業	45.5	49.1	3.6
卸小売業	46.9	54.1	7.2
金融保険業	45.5	47.2	1.6
宿泊飲食業	47.0	54.3	7.3
医療福祉	45.1	48.5	3.3

※漁業:外国人研修生(10~20代前半)104名を除くと、
県平均年齢を上回る

主要産業の全てで就業者が高齢化している

◆地域循環図(RESAS)



地域経済循環率が低い※依存財源(国交付税等)が多く、さらに町外への流出
生産面で第2・3次産業の労働生産性の全国順位が低く、稼ぐ力の改善が課題

産業の著しい疲弊と衰退

◆事業所数・従業者数の推移(RESAS)



減少する
事業所・従業者

事業所数、従業者数ともに7年間で15%を超える減少率



外貨を稼ぐ
高付加価値産業がない

漁業が強く、多様な宿泊施設がある
一方で外貨を稼ぐ製造業や高付加価値を生む産業がない

◆主要産業別就業者平均年齢(2015国調)

	①石川県	②能登町	①-②
農業	63.8	66.1	2.3
漁業	55.2	52.6	※ -2.6
建設業	48.8	53.9	5.0
製造業	45.5	49.1	3.6
卸小売業	45.5	47.2	1.6
金融保険業	45.5	47.2	1.6
宿泊飲食業	47.0	54.3	7.3
医療福祉	45.1	48.5	3.3

全産業で高齢化

※漁業:外国人研修生(10~20代前半)104名を除くと、
県平均年齢を上回る

主要産業の全てで就業者が高齢化している

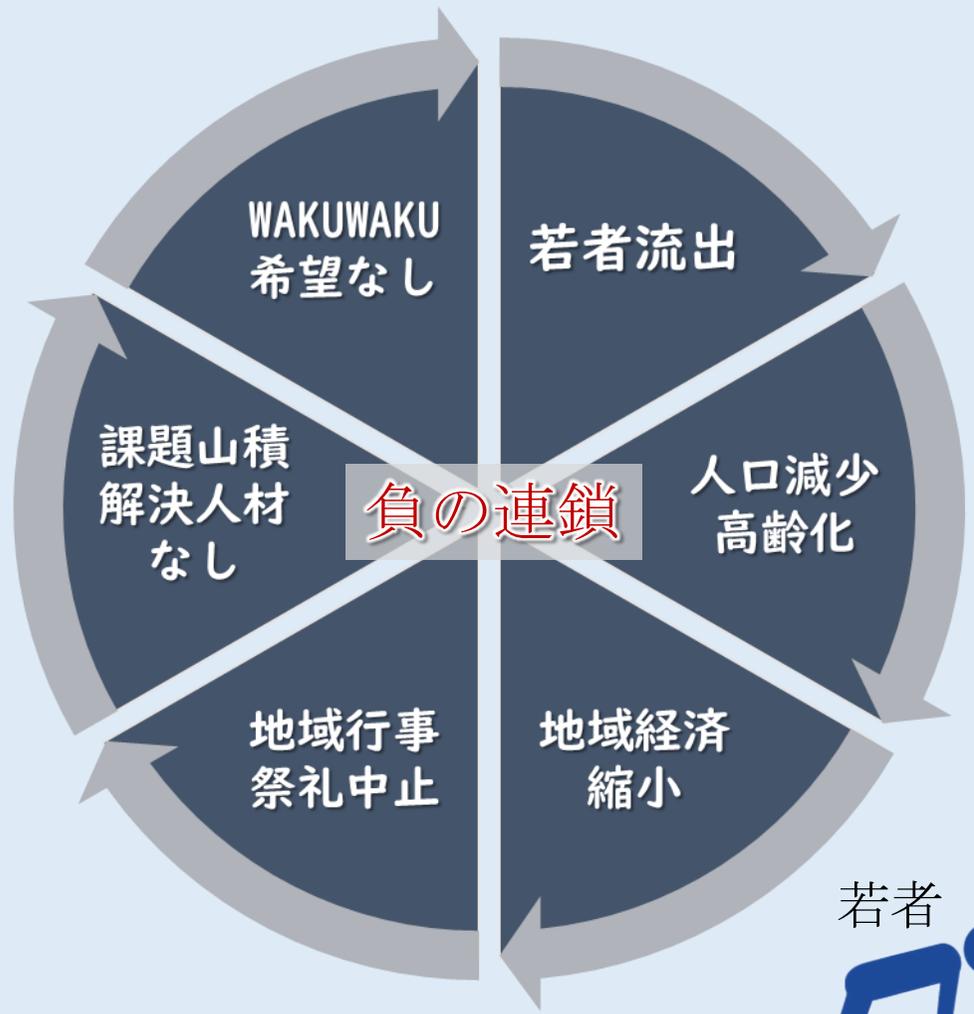
◆地域循環図(RESAS)



依存財源が多く
地域経済循環率が低い

地域経済循環率が低い ※依存財源(国交付税等)が多く、さらに町外への流出
生産面で第2・3次産業の労働生産性の全国順位が低く、稼ぐ力の改善が課題

若者流出から始まる負の連鎖が起きている



- 誇りを持ってない
- 祭りができない
- 産業衰退
- 里山里海 守れない
- 担い手 不足
- 就きたい 仕事がない
- 新しいものが 生まれません
- インフラ 維持できない



課題は山積み、解決はどうせ無理...
祭りができない町には住みたくない

WAKUWAKUも希望もない...
無理ゲー...

どうする？

打開には
外部からのきっかけが必要

打開のきっかけとして外部から人財・企業を呼び込む サテライトオフィス誘致について調べると

【データ1】 企業アンケート（能登町調べ）

能登町に開設する意向の会社は**ほぼない**...

では、開設に必要な条件は？

- ・ 開設地域の人材雇用 42.9%
- ・ 職場環境の変化による生産性向上 40.8%

【データ2】 近隣能登地域で実証した「株式会社Agooop」から

働き方改革と生産性向上を目的に開設結果、
期間内では効果はなかった...

では、能登での開設条件は？

能登で何ができるかが明確であり、地域で雇用できる人材が必要とあった
社員への開設地域で働く動機づけも必要

打開のきっかけとして外部から人財・企業を呼び込む サテライトオフィス誘致について調べると

【データ1】 企業アンケート（能登町調べ）

能登町にサテライトオフィスを開設する意向の会社は**ほぼない**...

では、サテライトオフィスに必要な条件は？

- ・ **開設地域の人材雇用** 42.8%
- ・ **地域で雇用できる人材が必要**

【データ2】 近隣能登町で実証した「会社を引っ越す」から

働き方改革と生産性向上を目的に開設結果、
期間内(半年間)では効果はなかった...

では、能登での開設条件は？

能登で何ができるかが明確であり、さらに**地域で雇用できる人材が必要とあった**
社員への開設地域で働く**動機づけ**も必要

負の連鎖を止めるには
人財が必要

能登町創生人口ビジョンで示す

能登の里山里海をつなぎ

若者が集う能登町をつくるアクション

能登町でも「できる」という

WAKUWAKUを共創する人財を育成する

課題解決にチャレンジする

◇のと未来会議 (2018年11月～)

町民と行政が一緒になり
町の未来を「自分ごと」として対話する場
※グラフィックファシリテーションを導入



未来にできる可能性が見えると
WAKUWAKUが伝染して人が集まる場になった

**【仮説】**

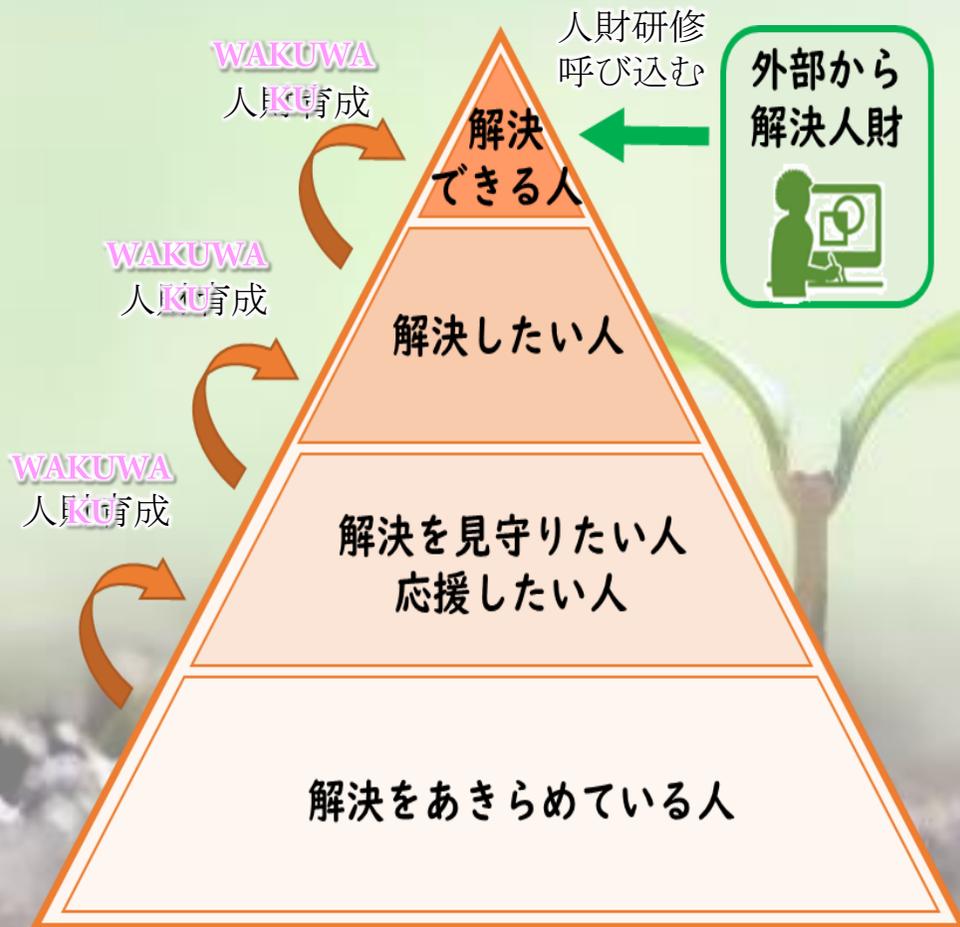
チャレンジするプロセス自体が
人や地域に**WAKUWAKU**と**成長**を生み
人や企業が**集まる**



町の課題解決のチャレンジから

WAKUWAKUと人財をつ

くる



- ①外部企業を呼び込みきっかけをつくる
企業向けに町の課題をテーマにした
人財研修を提供、解決にチャレンジ！
(課題発見力・解決力が身につく)
 - ②WAKUWAKUをつくり感染させる
課題解決にチャレンジできることを
町内の若者(住民・企業)に広める！
 - ③内部人財を併せて育成
ワクワクした若者が研修に参加、
企業と協働し町の課題解決に取り組む
- ①～③を循環させ、
町の課題解決に
チャレンジする人財を育てる！

課題先進地から人財育成先進地へ

～能登の課題を解決できずして、世界での活躍なし～

WAKU
WAKU

社会課題解決

人財育成先進地
～WAKUWAKUが湧く！
～

WAKU
WAKU

社会実証

WAKU
WAKU

人財育成

WAKU
WAKU

課題解決型
人財・企業誘致

WAKU
WAKU

最先端技術

WAKU
WAKU

多様な働き方

課題先進地

～WAKUWAKUがない

誰がする？

どうせ無理

関係人口の新たな共創メンバーが加わる

能登町 × 北陸財務局 × 興能信用金庫



首都圏のネットワークを持ち
春蘭の里と業務提携する(東京都内)

プロボノ団体NPO法人ZESDA



企業研修の実績を持ち
のと未来会議のプログラムをつくる

株式会社たがやす(グラフィックファシリテーター)

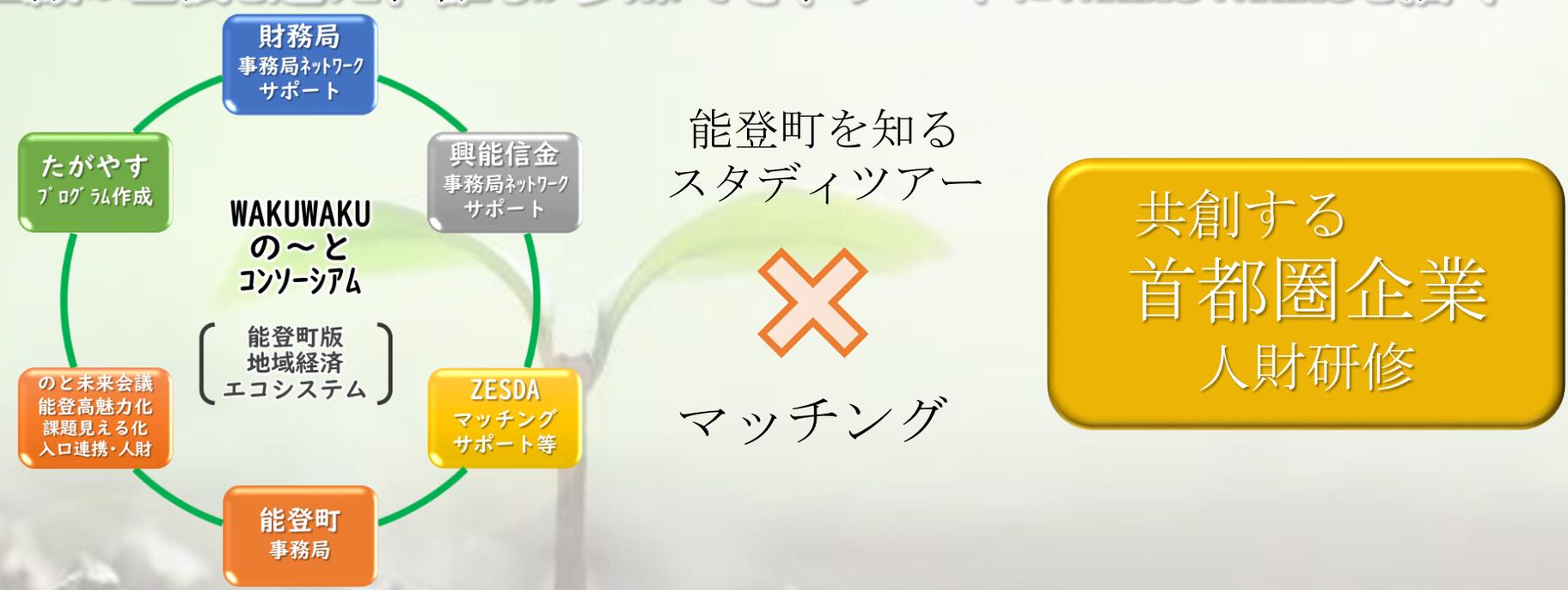
能登町の未来を共創する WAKUWAKUの～とコンソーシアムをつくる！

～組織の垣根を越え、誰もが参加でき、ノートにWAKUWAKUを描く～



能登町の未来を共創する WAKUWAKUの～とコンソーシアムをつくる！

～組織の垣根を越え、誰もが参加でき、ノートにWAKUWAKUを描く～

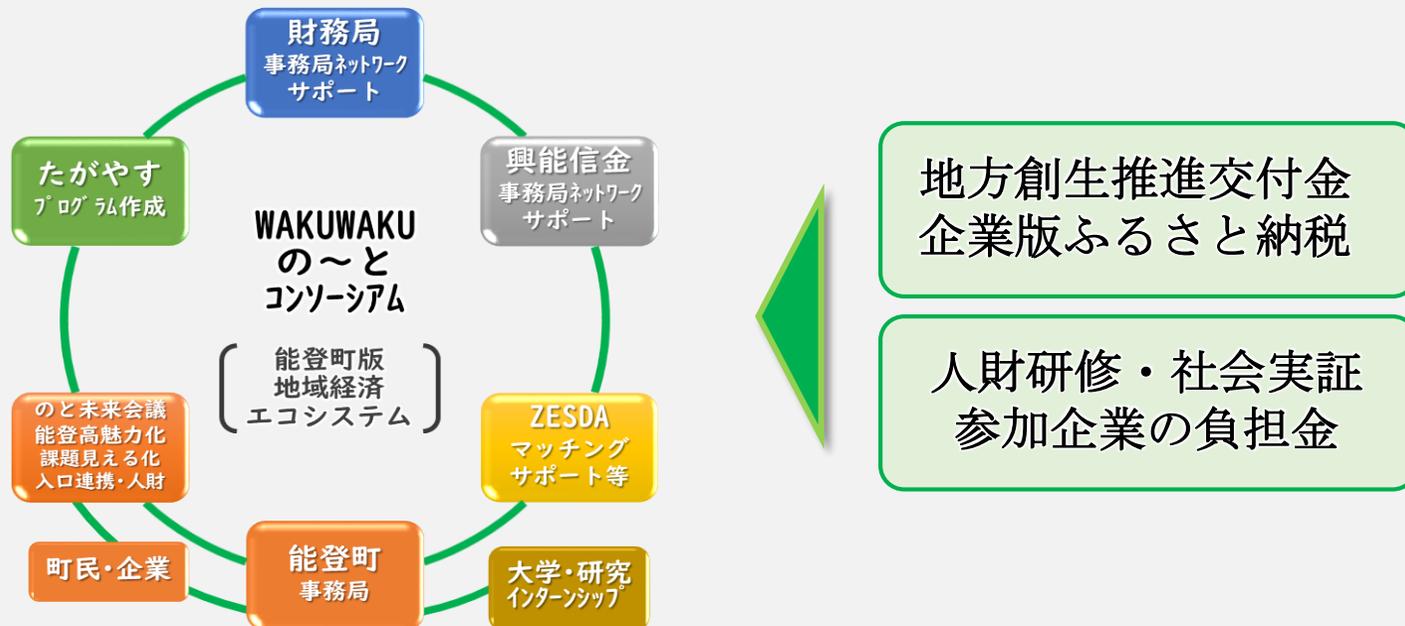


それぞれが持っている「強み」を生かし
「できる」に変える！

運営資金は？持続できる？

「WAKUWAKUの～とコンソーシアム」を自走させる

- ✓のと未来会議等からコンソーシアムに参加する町民・企業を増やす。
- ✓当初は町からの拠出でスタートアップ。その後、地方創生推進交付金や企業版ふるさと納税の活用、さらに参加企業を増やし、人財育成研修の企業負担金等で自走する仕組みをつくる。



持続可能な春蘭の里をつくる

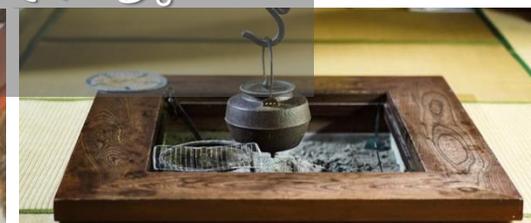
ZESDA活動地

～能登からつくる持続可能な地方創生モデル～

瑞穂・宮地地区
人口 1,249人
高齢化率 55.3%
(2015年国調)

22年前にたった1軒の農家民宿から、現在、47軒の農家民宿群。
2017年の来訪者は約13,500人(うち外国人は約900人)を数える。

しかし、農家民宿を営む人の平均年齢は70歳を超えている。
このままでは持続できない。



ZESDAメンバーから
「能登町での活動で、自己実現ができて
いる。これを広げ仲間をつかって
いきたい。」

ZESDAが中心となり 首都圏企業とのマッチング

メ
デ
イ
ア
ミ
ツ
ク
ス

All across rural Japan, many young Japanese are leaving their hometowns to pursue life in the more metropolitan areas. This has left the older farming generations wondering how to get young people to return to the farm. Up in the Noto Peninsula, Shunran-no-Sato (春蘭の郷) has found a way to get younger people to return to the farms via eco-tourism. This endeavor has made them a finalist for the BBC World Challenge Project. Quoted From Tahikawa Jet

Videos about Shunran no Sato



Q Search video...



首都圏企業が「能登町を知るスタディツアー」を企画実施

※参加者の実費負担、助成なし

第1回

◆能登町を知るスタディツアーを実施！

2019年9月28日～29日

◆参加者 首都圏企業から6名

地域の人たちとの交流や体験、
研修会場候補の見学などを行う

今後も継続実施！！



施設見学

能登町で活動する
大学生ヒアリング

スタディツアーから

WAKUWAKUを
共創する
企業が現れた！

最初の共創する企業は 株式会社リクルート

- ◆リクルート主催 2020年2月23日～27日開催決定
WOW! BASE 合宿型フィールドワークプログラム



○開催地

石川県能登町、
北海道東川町、新潟県十日町市

○対象者

大学生1・2年生推奨 高校生・大学生
等

○内容

参加学生は、能登町の社会課題の解決するテーマに行政・民間企業・住民の方と共創し事業立案に取り組む。

学生はこのプロセスを通じて成長する。プログラム終了後

もフォローアップし事業の実装を試みる。

※取り組むテーマに春蘭の里を予定

最初の共創する企業は株式会社リクルート

- ◆リクルート主催 2020年2月23日～27日開催決定
WOW! BASE 合宿型フィールドワークプログラム



○開催地

石川県能登町、
北海道東川町、新潟県十日町市

○対象者

大学生1・2年生推奨 高校生・大学生

等

学生と地域が

能登町の未来を共創する

市内は、参加学生が社会課題の解決するテーマに行政・民間企業・住民の士と共創し事業立案に取り組む。

後、もフォローアップし事業の実装を試みる。プログラム終了

※取り組むテーマに春蘭の里を予定

WAKUWAKUから若者が集う好循環

環



どうせ無理から**できる**に変わった！
ワクワクが止まらない
まちをつくっていくぞっ！



若者

WAKUWAKUから若者が集う好循環

環

若者が集う

共創企業が現れる

どうせ無理からできるに変わった！
WAKUWAKUをいかに活用するか、その
WAKUWAKUをいかに活用するか、その

WAKUWAKU

企業誘致
社会実証

人財育成

WAKUWAKU
生まれる

KU

若者

